

地域再生計画

1 地域再生計画の名称

丸森町まち・ひと・しごと創生推進計画

2 地域再生計画の作成主体の名称

宮城県伊具郡丸森町

3 地域再生計画の区域

宮城県伊具郡丸森町の全域

4 地域再生計画の目標

本町の総人口は昭和 25 年（1950 年）の 29,898 人をピークに減少しており、住民基本台帳によると令和 5 年（2023 年）3 月末には 12,108 人まで落ち込んでいる。本町の将来人口の推計は、国立社会保障・人口問題研究所によると、合計特殊出生率や社会増減が現状のまま推移した場合、令和 22 年（2040 年）には総人口が 9,282 人となる見込みである。

年齢 3 区別の人口動態をみると、年少人口（0～14 歳）は昭和 25 年（1950 年）の 11,337 人をピークに減少する一方で、老年人口（65 歳以上）は昭和 55 年（1980 年）の 3,115 人から増加の一途をたどっており、令和 2 年（2020 年）の国勢調査時には年少人口が 1,063 人、老年人口が 5,305 人となっており、少子高齢化が急速に進行している状況にある。また、生産年齢人口（15～64 歳）も昭和 25 年（1950 年）の 17,004 人をピークに減少傾向にあり、令和 2 年（2020 年）には 5,894 人となっている。

本町の自然動態をみると、出生数は平成 7 年（1995 年）から平成 18 年（2006 年）までは年間 100 人程度であったが、近年は年間 100 人を下回り、令和 4 年度（2022 年度）は出生数 36 人となっている。その一方で、死亡数は年間 200 人程度で推移し、近年は微増傾向となっており、令和 4 年度（2022 年度）は死亡数 278 人であった。令和 4 年度（2022 年度）の出生者数から死亡者数を差し引いた自然増減は▲242 人（自然減）となっている。

社会動態をみると、平成7年（1995年）以降、転出者数が転入者数を常に上回っている状況が継続しており、令和4年度（2022年度）には転入者255人、転出者330人と▲75人の社会減となっている。

今後も人口減少や少子高齢化が進むことで、地域における担い手不足やそれに伴う地域産業の衰退、さらには地域コミュニティの衰退等、住民生活への様々な影響が懸念される。

これらの課題に対応するため、町民の結婚・妊娠・出産・子育ての希望の実現を図り、自然増につなげる。また、移住を促進するとともに、安定した雇用の創出や地域を守り活性化するまちづくり等を通じて、社会減に歯止めをかける。

なお、これらに取り組むに当たっては、次の事項を本計画期間における基本目標として掲げ目標の達成を図る。

- ・基本目標1 丸森で活躍する人を育てる
- ・基本目標2 地域が元気な丸森をつくる
- ・基本目標3 丸森で暮らす人を増やす

【数値目標】

5-2の ①に掲げ る事業	K P I	現状値 (計画開始時点)	目標値 (2024年度)	達成に寄与する 地方版総合戦略 の基本目標
ア	放課後学習支援実施学校の割合	44.4%	100%	基本目標1
ア	研修参加者数	175人	750人	基本目標1
ア	各種講座参加者数	253人	1,600人	基本目標1
ア	I C Tを活用した授業回数	2,940回	3,000回	基本目標1
ア	まちづくり活動団体数（N P O団体を含む）	8団体	15団体	基本目標1
ア	地区別計画事業に対する参加者数	14,747人	25,000人	基本目標1

ア	町内商工業者数	450事業所	518事業所	基本目標 1
ア	丸森町商工会会員数	316人	361人	基本目標 1
イ	園芸特産作物出荷額（JA出荷額）	152,811千円	500,000千円	基本目標 2
イ	設定農業者数（所得額400万円以上）	8経営体	30経営体	基本目標 2
イ	集落営農法人数	4経営体	10経営体	基本目標 2
イ	6次産業事業主数	47人	35人	基本目標 2
イ	不動尊公園利用者数	20,316人	25,000人	基本目標 2
イ	導入検討個別部会設置数	0件	8件	基本目標 2
イ	再生可能エネルギー事業 取組み数	0件	4件	基本目標 2
イ、ウ	丸森町中心市街地活性化 拠点施設利用者数	107,340人	120,000人	基本目標 2、3
イ	国民宿舎あぶくま荘利用 者数（暦年）	26千人	87千人	基本目標 2
イ	来遊者満足度（施設整備、 宣伝充実など）	80%	85%	基本目標 2
イ	各種ツアー参加者数	353人	360人	基本目標 2
イ	平均寿命と健康寿命の差 （不健康な期間）	男 1.7年 女 4.1年	男 1.3年 女 3.4年	基本目標 2
イ	新規の要介護認定者の平 均年齢	83.5歳	84.5歳	基本目標 2
イ	要介護認定者中の認知症 発症者に占める軽度者（ ランクⅡ以下）の割合	65.8%	68%	基本目標 2
イ	地域ケア会議開催回数	7回	22回	基本目標 2
ウ	新工場操業数（27年度か らの累計）	4工場	10工場	基本目標 3

ウ	製造品出荷額	284億円	475億円	基本目標 3
ウ	丸森町姉妹都市交流事業 参加者数	0人	50人	基本目標 3
ウ	新たに定住した人数	30人	30人	基本目標 3
ウ	定住促進住宅整備戸数	66戸	68戸	基本目標 3
ウ	快適に暮らせる町営住宅 (定住含む)	115戸	305戸	基本目標 3
ウ	子育て支援センター利用 率	52.0%	60.0%	基本目標 3
ウ	子育てサポーター育成数	29人	30人	基本目標 3
ウ	保育所定員充足率	98%	100%	基本目標 3
ウ	認定こども園施設数	2箇所	2箇所	基本目標 3
ウ	乳幼児健診において子ど ものことで心配がある保 護者の割合	23.75%	40.0%	基本目標 3
ウ	阿武隈急行線利用者数	134千人	179千人	基本目標 3
ウ	バス等公共施設利用者数 (阿武隈急行線除く)	40,035人	70,000人	基本目標 3
ウ	要望路線着工率	100%	100%	基本目標 3
ウ	事業進捗率	48.0%	100%	基本目標 3
ウ	道路改良率	69.3%	70%	基本目標 3
ウ	行政区域内水道普及率	77.8%	77.8%	基本目標 3

5 地域再生を図るために行う事業

5-1 全体の概要

5-2のとおり。

5-2 第5章の特別の措置を適用して行う事業

- まち・ひと・しごと創生寄附活用事業に関連する寄附を行った法人に対する

特例（内閣府）：【A2007】

① 事業の名称

丸森町まち・ひと・しごと創生推進事業

ア 丸森で活躍する人を育てる事業

イ 地域が元気な丸森をつくる事業

ウ 丸森で暮らす人を増やす事業

② 事業の内容

ア 丸森で活躍する人を育てる事業

ふるさと丸森を愛する心を育てるとともに、高い学力を身につける教育環境の整備により、世界に羽ばたく意欲ある人材、町外へ発信力のある人材、地域の活力を担う人材と組織を育成する事業

【具体的な事業】

- ・「郷土愛」の醸成
- ・教育環境の整備
- ・スポーツ・レクリエーションの振興
- ・暮らしを彩る地域文化の保存・継承
- ・地域がかがやくまちづくりの推進 等

イ 地域が元気な丸森をつくる事業

地域資源を活かした産業の活性化、地域が主体の再生可能エネルギーの導入、健康寿命の延伸により、地域がいきいきとした元気な丸森をつくる事業

【具体的な事業】

- ・地域の特性を活かした農林業の振興
- ・多様な資源を活かした観光交流の推進
- ・生活を支える保健・医療の推進
- ・高齢者の暮らしを支えるまちづくりの推進
- ・防災まちづくりの拠点及び災害時の活動拠点となる施設を中心としたまちづくりの推進 等

ウ 丸森で暮らす人を増やす事業

企業誘致の推進と地域に根付いた雇用をつくとともに、子育て世代

が生活しやすい環境づくりや生活利便性の確保などにより、丸森の定住人口を増やしていく事業

【具体的な事業】

- ・ 地域に活力をもたらす企業誘致の推進
- ・ 地域の賑わいを創出する商業の活性化
- ・ 安心して産み育てられる子育て環境の充実
- ・ 魅力的な環境整備による定住促進
- ・ 住民の生活を支える交通環境の充実 等

※ なお、詳細は第五次丸森町総合計画のとおり。

※ ただし、地域再生計画「丸森町台風第 19 号災害再生計画 ～早期復旧による元気な丸森復活に向けて～」の 5-2 の⑥に掲げる事業実施期間中は、同②に掲げる事業を除く。

③ 事業の実施状況に関する客観的な指標（重要業績評価指標（K P I））

4 の【数値目標】に同じ。

④ 寄附の金額の目安

500,000 千円（2023 年度～2024 年度累計）

⑤ 事業の評価の方法（P D C A サイクル）

本計画に記載する重要業績評価指標達成状況について、毎年度 11 月頃に外部有識者による評価・検証を行い、検証後は、速やかに本町公式 W E B サイト上で公表する。

⑥ 事業実施期間

地域再生計画の認定の日から令和 7 年（2025 年）3 月 31 日まで

6 計画期間

地域再生計画の認定の日から令和 7 年（2025 年）3 月 31 日まで